

しゃかいふくしきょうぎかい

No. 142

小郡市社会福祉協議会だより

2012

7

少年補導員

Juvenile Delinquency Prevention

ライオンズクラブ国際協会337-A地区

特集

夏の夜のパトロール

発行：社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会 共同募金会小郡市支会

小郡市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす内

TEL73-1120 FAX72-5694 ホームページ <http://shakyo.ogori.org>

地域の方々の協力により
定期的に防犯・青少年健全育成を目的とした
活動が行われています

「県下一斉クリーンアップ 街頭補導作戦」

学校警察連絡協議会*

少年補導員

地域の見守りパトロール隊

防犯指導員**

保護司会

小郡市区長会

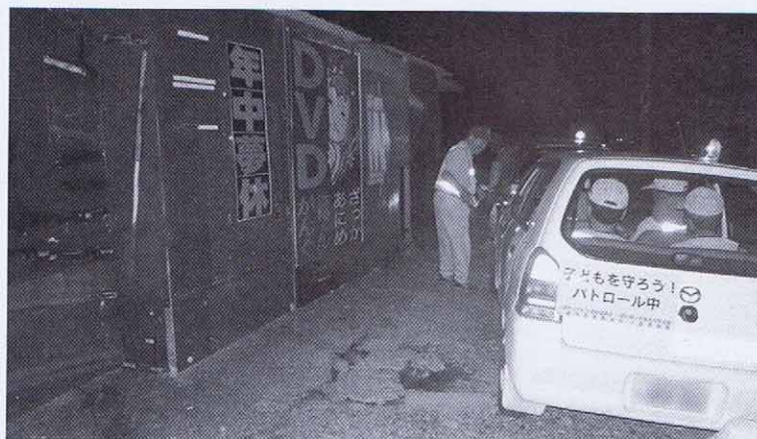
上記団体の方々が参加されています

PTA

警友会***

小郡警察署

小郡市役所



6月、味坂地区の「県下一斉
クリーンアップ・街頭補導作戦」
に同行しました。

宝城中学校に関係者が集合。
思った以上の参加者に驚きな
がら小郡警察署長のあいさつ
の後、午後8時前に出発。

味坂駐在所の管轄エリアを車両
7台2班に分かれ、神社・公園・
学校・駅等を巡回。
途中、成人向け無人販売所にも
立ち寄りしました。

* 学校警察連絡協議会

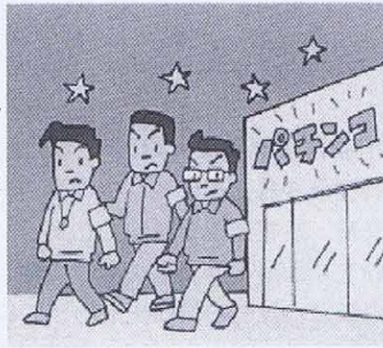
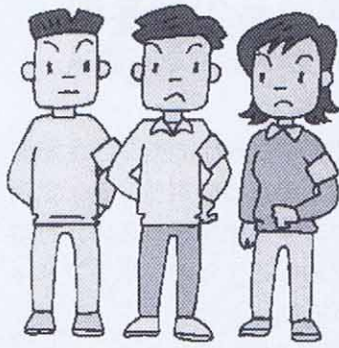
児童生徒の生活に関する情報（主に犯罪に結びつく事件）を所轄警察と学校担当者が連携し、児童生徒の安全を図る協議会です。青少年による犯罪や少年をターゲットとした犯罪または有害情報・交通安全・その他児童生徒に関する保安全般について情報交換します。

** 防犯指導員

地域防犯活動の指導者として、地域住民の防犯意識の向上と自主防犯活動の促進を図るため、日常生活を通して防犯指導や啓発活動、情報等の提供、その他警察が行う防犯活動に対する協力、援助を行う。（警察署長、防犯協会長の連名で委嘱される）

*** 警友会

警察官OB会



少年非行 等の現状

文／小郡警察署 生活安全課長
おが 岡 しょうへい 将 平 氏

平成23年度福岡県下の 少年非行の状況

平成23年度中に福岡県下で窃盗等の刑法犯で検挙補導された少年は5,316人で、前年に比べ87人(14・3%)減少し、平成15年の12,134人をピークに減少傾向にあります。

しかし、その人数は東京・大阪・神奈川県・埼玉に次いで全国5番目の非行者率にあつては10・7人と、全国では高知、広島、京都に次いで4番目の悪い数字になっています。

また、シンナー等を乱用して検挙された少年は42人で、平成15年の814人のピーク時と比較すると大幅に減少していますが、12年連続ワースト1位になるなど、福岡県下の非行情勢は全国的にみても高水準で推移しています。併せて、少年の性犯罪被害や児童虐待など少年が被害者となる潜在性の高い事案やインターネットに絡む犯罪被害や加害行為も多発傾向にあり、少年問題は「非行」と「被害」の両面において依然として厳しい状況にあります。



当署管内に目を向けますと、平成23年度中、窃盗や傷害などで43人の少年が検挙されています。

罪種別では、万引き、自転車盗など少年非行の入り口と言われる初犯型非行が約9割を占めており、とりわけ万引きについては、複数で行う集団化が顕著となっています。

不良行為で補導された少年は約1,000人で深夜徘徊と喫煙が中心となっています。

また、未成年と知りながら煙草を販売していた事業者や自分の子どもの喫煙を日ごろから容認している親など、少年の健全育成に悪い影響を及ぼしかねない事案も起きています。

複雑な少年非行の背景と 地域での取り組みの必要性

子どもは我々大人の背中を見ています。まずは大人たちが道徳、倫理、法律などの社会モラルやルールを守るという意識を持ち、子どもの模範となるような行動を取るべきと考えます。

少年非行の背景には、社会経済の動向、家庭環境やしつけの問題、地域社会の抱える様々な問題が複雑に絡み合っていることから、社会全体の取り組みが求められます。そのような意味からも少年の「非行防止」や「立ち直り」を目的とする関係機関・団体との連携した活動は、より重要性を増すこととなります。

時代を担う子どもたちを健全に育成することは、私たち大人に課せられた重要な役割です。

小郡警察署といたしましても引き続き少年犯罪や少年の福祉を害する犯罪の厳正な取締まり、関係機関・ボランティア団体の皆さんとの協働した補導活動や立ち直りの支援など総合的な少年非行防止対策を推進してまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



小郡警察署少年補導員連絡会小郡支部 支部長 高浪 藏 (たかなみ おさむ) さん

少年補導員制度は、昭和42年に警察庁の方針に基づき全国警察で制度化されたもので、少年非行防止のためのボランティア活動を交番、駐在所単位にまで広め、いわゆる地域ぐるみの非行防止活動をしようにするもので、警察における少年関係ボランティアの中では、最も古い歴史をもっています。

小郡市では、現在25名の少年補導員が活動しています。

少年補導員とは？

少年補導員は警察署長から委嘱を受け、2年任期で活動をしています。

小郡警察署管内では現在小郡支部で25名、大刀洗支部で13名の少年補導員が活動しています。

小郡支部では交番、駐在所単位に小郡班(8名)、三國班(7名)、立石班(5名)、味坂班(5名)の4班体制で各班に1台個人青色パトロールカー(個人管理)と市役所青色パトロールカーで、夜間街頭補導活動をしています。

活動内容は？

以前の活動は、「フクロウ部隊」と言って夜の10時より夜中の1時ごろの時間帯で住民の皆さんに活動状況が分からないようにしていました。

特に少年補導員が家庭訪問した場合「あそこの子は・・・」と、うわさ話になる可能性がありますので目立つ活動は控えていました。

今ではユニホームを身につけ、「非行予防の活動」に変わっています。

平成19年より「県下一斉クリーンアップ・街頭補導作戦」で毎月第2・4金曜日に市内各中学校を拠点に補導順路を決めて青色パトロールカーを運用して活動しています。

この活動には学校警察連絡協議会・少年補導員・各校区のPTA・保護司会・防犯指導員・地域の防犯パトロール隊・警友会・小郡市役所・区長会・小郡警察署など多くのメンバーが参加しています。また、毎月第3水曜日は「少年を守る日」で風俗店等を巡回します。

夏休み期間中は各地でイベントが多く開催されますので、花火大会・市民祭・七夕神社祭・祇園神社祭・くろつち夏まつり・希みが丘夏祭・美鈴が丘夏祭・祭りあじさか等、活動の場を広げています。時間がかかるかもしれませんが、今後、少年補導員の体制を小学校区で各3名、出来れば年齢も40歳から60歳ぐらいで、なおかつ女性3名を加えた組織構成にしたいと考えています。

「最近感じること」

今の子どもはある意味で不幸じゃないか、大人の考えで世話が行き過ぎていると思う時があります。例えば、「火」「水」を化学や物理的なものだけでなく、火が風向きによって燃え方がどう変わるか、火の勢いでどの位、近寄れるか、水の流れはどの程度の強さまで踏ん張れるか、泳ぎが可能かなど、幼いころからの経験や体験があるんだらうか？

また、人間の営みの中で刃物は古くから利用され現代に至っています。生活に必要な物なのに危険だという理由で子どもから取上げるのはどうか、刃物の種類は何千何万と存在し、用途、使い方、手入れの仕方等を教える必要があると思うんですね。

社会形成するものを全て教育に関わっているのではないかと思うことがありますね。

〈平成24年度〉賛助会員ご加入 ありがとうございます

6月30日現在
〈順不同・敬称略〉

- 〔個人会員〕**
- 久保成子 高田寿賀子 池上崇啓 荒巻智和 速水信也 寺崎英智 永利由希 低綿利夫 福田敏 大谷拓也 久富由尊 上野智哉 今里謙一郎 南嶋勝吉 鶴本英典 牟田薫 高木太二 田中俊子 岩橋裕司 滝田一樹 小野勝喜 井手鉄子 山田身根男 高松政道 土谷由紀子 土谷武 田中あけみ 白木恒喜 鏡山明男 棚町英樹 井手康夫 光澤康基 山下廣昭 江崎栄一 棚町一司 上野寛教 川島昭成 権藤シゲ子 山田瑠美子 竹内努
- 野瀬賢一 永利和則 中村文 泰恵子 横溝美恵 西田絵美 古川浩史 大場美保子 市原重夫 林健一 新井友昭 木原誠一郎 平田廣明 小坪恒之 佐藤雄史 松井秀章 國分浩史 佐藤義輝 川村浩一 堀内誠 大林國輔 朱雀正香 横溝康彦 藤吉宏 田中憲一郎 永松幸俊 神代美紀 和田浩一 内田隆文 山下博文 吉住知城 小坪彰 隈本博美 牧原大輔 大坪一行 大坪昭美 井手靖枝 辻田恵利子 大津洋一郎 徳田博樹 田中匡和
- 重石充 毛利嘉宏 的場修二 小中謙一 花田敏幸 津曲清隆 店田正美 岳三三 吉浦佐代子 小峰秀樹 榎本成太 大塚光 新木秀典 中尾正之 荒尾信子 野瀬章一 原田真弓 諸富和彦 深江義憲 杉哲哉 塩足隆志 柴田美由紀 古賀龍一 池松昌龜 稗田實生 中島弘昭 中村茂人 石橋和佳 木下幸江 武久香 熊丸直樹 有馬義明 高木良郎 成富博範 永尾美穂 藤本益吉 濱村美江 小椎尾志喜子 重松正喜 中村律子 野上知則
- 藤政志 能塚俊和 石川達也 成富壽明 大野浩一郎 川崎裕章 野瀬道子 仲野奈々子 橋本昭泰 佐藤秀行 一木茂治 西川力 秋山貴大 横尾憲保 横溝聡子 山下幸男 古邊巧巳 龍孝明 上田恵 西江幸子 杉本岳史 有田雄一 片岡宏二 柏原孝俊 林福子 野口成之 末次泰隆 米倉久喜 田中由美 三根順平 緒方将彦 山下洋子 竹腰美佐子 矢野清文 浮池彩加 大場由賀 宮崎理美 坂田仁 宇野幹也 緒方麻衣子 早野紗代
- 〔団体会員〕**
- 山口弓子 高木ゆり 森春奈 丸山絵美 山口はるみ 大石寅雄 川野桂子 柳佳代子 松尾龍子 永利眞由美 磯貝一二三 松尾博子 土田孝子 中村英俊 井上一成 小郡市役所 収納課有志 道路建設課有志
- 翔朋学園 小郡市保育協会 横隈老人クラブ 味坂校区民生委員 児童委員協議会 東野校区民生委員 児童委員協議会 西福童老人クラブ 片山印刷 味坂保育園 新島老人クラブ 小郡校区区長会 セラピューティック・ケアえがお 小郡点訳堂の会 車椅子レクタンズ普及会 味坂学童 小郡手話の会 小郡市社協役員・職員

皆様からご支援いただいた会費は、下記の事業の一部に活用させていただきます



- 高齢者世帯や要援護世帯が地域で孤立、無縁にならないように見守り支援する「ふれあいネットワーク」活動
- ボランティア情報センター運営
- 障害児の放課後の一時預かりタイムケア
- 社会福祉協議会だよりの発行



賛助会費

- ★ 団体会費 一口(年額) 5,000円
- ☆ 個人会費 一口(年額) 1,000円
(何口でも加入できます)
- * 特典: 千円につき満天の湯入浴券一枚贈呈

加入・問合せ

小郡市社会福祉協議会 総務係
小郡市二森1167-1
(小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」内)
TEL 73-1120 FAX 72-5694

社会福祉協議会事業報告

平成23年度は、3月11日に起きた「東日本大震災」によって「絆」という言葉をよく聞いた年でした。

被災地支援ボランティアの調整機能である災害ボランティアセンターが被災地社協によって各所で設置され、全国各区町村に組織されている社協のネットワークを活かし広域的な支援を行なったことは、社会福祉協議会という名称を知る機会にもなったようです。

各地では、防災意識が高まり、また、災害ボランティアセンター設置の訓練や研修が行われておりますが、日常の社会福祉協議会が行う地域福祉活動と災害時の支援を切り離すことなく考える必要があります。

災害に対する「備え」は、地域住民の日頃の関係の持ち方や、「要援護者」に対し「気に掛ける」ことにつながると考えられます。

災害の規模にも異なりますが、災害に対する社協の役割は、広域からのボランティア等の支援を受け入れる体制（掃除や瓦礫撤去の為の人的派遣の調整）だけでなく、要援護者が被災者にならないよう、また、お互い支え合う地域づくりが必要だということを感じた一年でした。

相談【そうだん】窓口

●《心配ごと相談》 毎週木曜日午後1時～4時

- ①一般相談 24回 ②弁護士相談 24回
相談件数 180件

●《資金貸付相談》 相談件数 79件

- ①緊急援護資金貸付件数 21件
②生活福祉資金貸付件数 14件

福祉教育【まなび】

●《福祉用具、福祉教材の貸出》

体験学習のため、車いすやアイマスク、白杖、また、高齢者疑似体験セットを貸出しました。

●《学校における福祉体験学習支援》

- ①市内小・中学校・特別支援学校に対し、福祉協力校助成
(市内小学校6校 中学校5校)
②市内小・中学校の総合学習及び職場体験学習の体験指導
(11校 延人員 224名)
③福祉教育読本「ともに生きる」の配布
(市内小学校7校 681冊)

●《社会福祉協議会実習受入》

社会福祉分野専門職の育成を目的とした現場実習について受入れ
(福岡医療福祉大学 他8校より 16名)

広報活動

●《社会福祉協議会だより》

年6回奇数月に市内全世帯配布

●《ホームページ》 <http://shakyo.ogori.org>

住民参加による福祉活動を進める事業

●《ふれあいネットワーク活動》

- ①小地域福祉活動「ふれあいネットワーク」活動を推進するため、市・校区推進委員会の開催、支援、新任区長の全体研修会を実施しました。
②「ふれあいネットワーク」活動助成事業
市内全60行政区中55行政区から申請があり、合計2,310,000円の助成を行いました。
③救急医療情報キットの配布 673件

キットの中には、いざという時のために医療情報を入れてます。



ボランティア【共に生きる活動】

●《ボランティア情報センター運営》

- ①ボランティア活動部屋使用延利用人員 5,207人
②ボランティア保険加入 1,382人
③ボランティア相談件数 159件
④福祉機器の貸出 359件
⑤福祉レクリエーションボランティア講座の開催
全10回 のべ受講者 473名
⑥手話奉仕員養成講座(入門講座)全24回 修了者 9名
⑦ボランティア活動団体助成(6団体)
⑧ボランティア連絡協議会活動支援

いきいき暮らしの応援

●《公民館・神社等遊具、ベンチの補修》

子どもの遊び場づくり、誰でもが集える場所づくりとして、市が管理する公園以外の公民館や神社等の遊具やベンチの補修を行いました。

平成23年度 小郡市

在宅福祉サービス

●《介護保険事業》

- ① 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
- ② 訪問介護・介護予防訪問介護事業
（ホームヘルパー派遣）

●《障害者自立支援法居宅介護事業》

障害者に対するホームヘルプサービス

●《生活管理指導員派遣事業》（市受託事業）

●《日常生活擁護事業》 利用者14名

認知症、障害などで判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方に福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いを行う事業です。

●介護予防のための《脳の健康教室の開催》

ボランティア明日葉のみなさんにより教室運営。

毎週金曜日総合保健福祉センター「あすてらす」で開催。
前期 29名 後期 28名修了。

貸出【かしだし】

●《福祉バス運行》

利用回数189回 延利用者 4,272名

●《車いすの貸出》

●《車いす対応車両の貸出》 貸出回数34件

障害者地域活動支援センター

●《じょいわーく》

障害者地域活動支援センターⅢ型

障害者が地域の中で自立した日常生活を営むことができるよう、生産活動の提供や社会との交流を図り、また、発泡トレー選別作業などの軽作業やレクリエーション活動を行いました。

開所日数 240日 利用延人員 1,339名

障害児家族への援助

●《障害児長期休暇スクール》

夏休み5日間のべ参加者 104名・ボランティア 238名
冬休み3日間のべ参加者 58名・ボランティア 113名
春休み2日間のべ参加者 37名・ボランティア 65名

●《障害児タイムケア》

毎週水曜日、放課後の居場所の確保
実施日数 43日 のべ参加者 377名
ボランティア 328名

福祉団体への事業助成 【赤い羽根共同募金配分】

- ① 高齢者福祉／小郡市老人クラブ連合会
- ② 障害者福祉／小郡市身体障害者福祉協会
ワークショップ虹
- ③ 母子寡婦福祉／小郡市母子寡婦福祉会
- ④ 児童青少年福祉／保護司会・少年補導員連絡会
・小郡市保育協会・青少年育成会
・子ども劇場・児童劇団つばさ
・みくにつこ劇団・みい小郡少年の船
- ⑤ 地域福祉／民生委員児童委員協議会

社会福祉協議会会費

会費へのご協力ありがとうございました

個人会費 250件 383,000円
法人・団体会費 41団体 292,000円
戸別会費 2,292,250円

赤い羽根共同募金

募金のご協力ありがとうございました。

平成23年度募金実績 9,778,633円

東日本大震災義援金取り扱い

23年度末累計額 2,944,138円

平成23年度決算

【収入】 単位：円

会費収入	寄附金収入	補助金収入	受託金収入	事業収入	共同募金配分金収入	居宅介護収入	貸付事業収入	経理区分間収入	預金利息・雑収入	積立預金取崩収入
2,967,250	2,151,420	42,407,220	13,095,735	3,494,872	7,221,800	20,469,016	347,000	2,964,000	794,204	550,000

【支出】 単位：円

法人運営事業	共同募金事業	居宅介護事業	地域福祉ネットワーク事業	資金貸付事業	障害者地域活動支援センター事業
52,367,510	11,112,322	22,786,564	7,270,438	1,528,955	6,838,456

「おごおりレク健康隊」発足!!

社協で行った「ふくおか健康隊・福祉ボランティア養成講座」包括支援センターが行った「サロン推進講座」を受講された有志の方が主体となり、自分たちが学んだことを多くの皆さんに「活かしたい、伝えたい」という思いから・・・発足しました。
高齢者の健康づくり・生きがいくくり・仲間づくりの推進を目的としています。



じゃんけん
✊ ✋ ✌

レクリエーション(脳トレ)
ストレッチやリズム体操等で
楽しいひとときをすごしませんか?

各区・団体・施設で行われているサロン等に出張します。

※申込問合せ 小郡市社会福祉協議会 TEL 73-1120

地域包括支援センター TEL 72-2111 (市役所)



ボランティア情報センター

夢 HANABI 2012 ボランティア募集します

地域のために、故郷のよき思い出を子どもたちに残していくために、
また、ご協力してくださるあなたご自身も、思い出をつくりませんか?

日時：8月11日(土) 15:00~22:00 (参加できる時間帯で)

会場：小郡運動公園周辺 ※雨天の場合 8月12日(日)

内容：花火会場周辺の大会運営や警備など

申込締切：7月30日(月)

申込問合せ：小郡市ボランティア情報センター TEL 73-1131

主催：みい青年会議所

大会翌日
早朝清掃ボランティア
も募集!!

施設でボランティアしてみませんか?

こぐま福祉会 (小郡市大板井)

〈障害児通所療養施設〉

- 火～土曜日 (9:30~16:00)
幼児から学童期のお子さんの療育グループ内の援助
- 託児所での援助 • 給食の配膳
- 運動会やキャンプなどの行事のお手伝い
- 草花の手入れ・洗濯・教材の修理など

問合せ…こぐま福祉会 TEL 72-7221

<http://www.koguma.ed.jp>

聖ヨゼフ園 (大刀洗町山隈)

〈障害児入所施設・療養介護〉

- 利用者と一緒に活動して下さる方
制作・スヌーズレン・しゃぼん玉・ボーリング
散歩・ボールプール・水遊び…など
- ボランティアさんの趣味を活かして、または提案をもとに活動を幅広く展開していきたいです

問合せ…聖ヨゼフ園 TEL 77-1393

<http://www.jiaikai-fuk.or.jp>

夏祭りのご案内



今年も夏祭りの季節がやってまいりました。

平素は「じょいわーく」に対して温かいご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

今年も当センターにおきまして、夏のひと時をお楽しみ頂きたく、第2回目の夏祭りを下記のとおり開催することにしました。

どなた様もお時間のゆるす限りご参加をお願いします。



じょいわーく

小郡市障害者 地域活動支援センター

障害の種類に関係なく、障害を持たれた方が地域の中で生活できるよう、創作的活動や生産活動の機会の提供や社会との交流の促進を図っています。

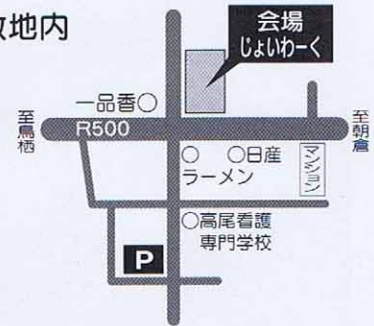
小郡市小郡1510-1 一品香の東側
☎ 73-0293

◎ 日 時 7月20日(金) 午後4時～午後7時まで

◎ 場 所 小郡市障害者地域活動支援センター(じょいわーく)敷地内
(雨天の場合は、利用者のみ作業所内で開催)

◎ 内 容 出店・ゲーム・じょいわーく野菜市場・縫製作品販売

※ 駐車場 高尾看護学校の斜め前の元水資源公社空き地



福祉の職場 合同就職面談会

福祉の就職総合フェア2012

福祉の仕事我希望する人に対して社会福祉施設等への就職の援助を行います。また失業や解雇、東日本大震災の被災等の理由で就職活動をしている人の就労支援を行います。

■ 日 時

8月3日(金) 10時30分～15時

■ 場 所

クローバープラザ(了春日駅前)

春日市原町3-1-17

■ 対象者

社会福祉施設等への就職希望者及び平成25年3月末卒業予定の学生(高校生不可) 託児あり(事前申込み)

■ 内 容

◎求人事業所と求職者との就職相談コーナー ◎緊急就職相談窓口 ◎各種相談コーナー ◎求職者向けセミナー

※託児希望の方は事前予約

※公共機関をご利用ください

■ 問合せ

福岡県社会福祉協議会

人材・情報課

TEL 092(584)3310

《第62回》社会を明るくする運動

再出発を見まもり、
支える社会に。



第62回「社会を明るくする運動」は、7月が強調月間。すべての国民が「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会」を築こうとする全国的な運動です。

小郡市でも市、警察・消防署、自衛隊、学校関係、民生委員児童委員さんなど地域に関わっていただいている方々で推進委員会をつくり、7月2日に啓発運動をスタートしました。また夏休みを機に、小中学生を対象に「明るい社会」をテーマとした作文コンテストを行います。

「犯罪や非行のない地域をつくる」ためには、一部の人たちだけでなく、地域すべての人々がそれぞれの立場から関わっていくことがとても大切です。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



ウエルファ通信



西島区の花名所
”すかしゆり畑“

5年前から始まった西島区の「すかしゆり」の花畑。

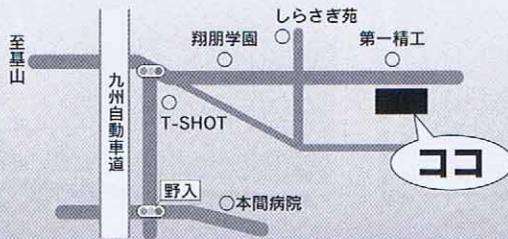
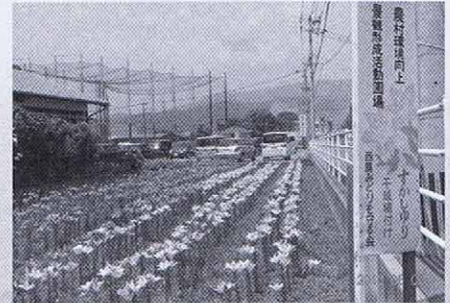
農村環境の向上の一環として始まりました。

区のみなさんが集い、畑の掘り起こしから球根の準備、植え付けをされています。

まっすぐ伸びた茎から色鮮やかな花をつけた「すかしゆり」。歩く足を止め、ゆり畑を楽しまれている方も多いようです。

ゆりの見ごろは、5月下旬ごろ。

今年、目にされなかった方は、来年をお楽しみに。



行政書士による 無料相談会

任意後見人制度・遺言
相続・年金・労務
その他高齢者の身近な悩み事

【日時】7月28日(土)
13時～16時

【場所】小郡市総合保健福祉センター
あすこらす

【主催】くらし支援の会わかば
【問合せ先】
福岡行政書士法律事務所
094214515600
* 予約優先です

司法書士による 無料相談会

青年司法書士による法律相談会を行います。オレオレ詐欺や架空請求、悪徳商法などで困ったり悩みごとの相談をお聞き致します。

【日時】8月25日(土)
10時～15時

【場所】小郡市総合保健福祉センター
あすこらす

【主催】福岡県青年司法書士協議会
予約・問合せ先
司法書士筑後支部
手島電一
094212316077
* 必ず事前予約をお願い致します

あなたの悩みを心配ごと相談へ

相談事業は、心配ごと・困ったこと等、住民の生活に関わる様々な問題を気軽に相談できる窓口です。



- ◆場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F相談室
- ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時
- ◆体制 心配ごと相談（第1、3、5木曜日）は、相談員2名で対応します。
弁護士相談（第2、4木曜日）は、弁護士1名と相談員2名が同席し対応します。
なお、相談日が祝日の場合は翌日に行います。詳細は社協窓口でお尋ねください。
- ◆お願い 相談の申込みは、電話【73-1120】による受付予約制（先着6名まで）です。
来所による受付は行っておりません。
また、希望者が多く相談をお受けすることができない場合があります。

7月の相談日程

19日	心配ごと相談〈予約不要〉
26日	弁護士相談 *予約日:7/19(木)午前9時～

8月の相談日程

2日	心配ごと相談〈予約不要〉
9日	弁護士相談 *予約日:8/2(木)午前9時～
23日	弁護士相談 *予約日:8/16(木)午前9時～
30日	心配ごと相談〈予約不要〉

9月の相談日程

6日	心配ごと相談〈予約不要〉
13日	弁護士相談 *予約日:9/6(木)午前9時～
20日	心配ごと相談〈予約不要〉
27日	弁護士相談 *予約日:9/20(木)午前9時～



社会福祉へご寄附 ありがとうございました



次の方々から、温かいご寄附をいただきました。
この寄附金は、市内の福祉向上のために大切に
使わせていただきます。
(平成24年5月1日～6月30日)

●香典返し寄附(順不同)

故人となられました方のご冥福を心からお祈り
申し上げます。

- 三沢区 宮崎 則康様(故母 忍様)
- 松崎区 田籠 勝彦様(故母 ユキ子様)
- 津古区 大坪 翠様(故夫 永三様)
- 大保原区 弥永 良昭様(故子 明様)
- 中央一区 古賀 房夫様(故母 チヨノ様)
- 中町区 毛利 豊子様(故夫 四郎様)
- 八坂区 弓削 尚武様(故妻 春水様)

●一般寄附

- 緑区 土谷由紀子様
- 東野区 高浪 藏様

お香典返しをする代わりに、

「故人の遺志を社会のために活かしたい」

というご遺族の皆さまのお志により、お香典の一部を寄附して
いただいております。

ご希望によりお礼状をご用意させていただきます。



東日本大震災 義援金実績

3,177,471円

6月30日現在

お寄せいただきました義援金は、中央共同募金会へ送金し関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被災者に配分されます。

【領収書の発行】

必要な方は領収書を発行します。税制上の優遇措置(所得税、法人税)の適用対象となります。

【団体・個人】

・健康ヨガ教室
(4月17日・6月12日の開催分)